

基本構想

第1章 東北町が目指す姿

1 まちづくりの基本姿勢

総論を踏まえ、これからのまちづくりにおいて、すべての分野における基本とする姿勢を次のとおり定めます。

1

『子どもたち』の未来への伴奏^{※8}

結婚から子育て・教育に至る切れ目のない支援を一層積極的に推進し、未来を切り拓く人財となる子どもたちに寄り添ったまちづくりを進めます。

2

『新たな価値』の創造と発信

本町ならではの強みやこれまでの取組を生かし、さらに磨き上げ、新たな価値、いわば“東北町スタイル”を生み出し、全国・世界に向けて発信するまちづくりを進めます。

3

『みんな』で挑戦

町民や町民団体、民間企業、高等教育機関、周辺自治体、関係人口など、本町にかかわる多くの主体の声の反映、協働の促進を図り、東北町の新時代に向けてみんなで挑戦するまちづくりを進めます。

※8 本町では、貴重な人財となり得る「子どもたち」の未来に向かって、まちが寄り添い、ともに歩みながら未来を奏でることを基本的な考えとしており、本計画においても、「伴走」を「伴奏」と表記している。

2 将来像

将来像は、本町が10年後に目指す姿を示すものであり、本町にかかわるすべての人々の共通目標となるものです。

今後、本町は、すべての分野において、特色ある農林水産業や「町民力」、多彩な観光資源をはじめとする本町の強みを最大限に生かしながら、『子どもたち』に寄り添ったまちづくり、『新たな価値』を創造・発信するまちづくり、『みんな』で挑戦するまちづくりを進めます。

そして、生まれる子ども、住み続ける町民、町外からの移住者、関係人口、観光客が今よりも増えるとともに、これらの人々それぞれの願いを実現することができる、未来輝く東北町の姿を思い描き、将来像を次のとおり定めます。

たゆまぬ挑戦 さらなる創造 未来輝く東北町